

# オミクロン株対応ワクチンの



# 接種がはじまっています

新たなワクチンは、オミクロン株に対して、  
これまでのワクチンを上回る効果が期待されています。

新型コロナウイルス感染症は、2年連続で年末年始に感染者が増えており、  
季節性インフルエンザとの同時流行も懸念されています。  
年末年始を安心して過ごすため速やかなワクチン接種をご検討ください。

## 対象者

最終の接種から3カ月以上経過した、  
2回目以上の接種が済んでいる、  
12歳以上のすべての方が  
一人1回接種※できます。



※「一人1回」…3回目・4回目・5回目の回数にかかわらず、  
対象となる全ての方が1回接種

## ワクチンの種類

オミクロン株対応ワクチンは、従来株※1に由来する成分と、オミクロン株※2に由来する成分の両方を含む「2価ワクチン」です。  
ファイザー社製は12歳以上、  
モデルナ社製は18歳以上の方が接種可能です。



オミクロン株対応 2価ワクチン	1・2回目	3回目以降接種対象者	
		12歳以上	18歳以上
ファイザー社ワクチン 【BA.1対応型/BA.4-5対応型】	×	○	○
モデルナ社ワクチン 【BA.1対応型】	1・2回目の接種 には使用不可	×	○

※1 新型コロナウイルス感染症発生時の株のこと。オリジナル株、起源株ともいいます。  
※2 BA.1対応型もしくはBA.4-5対応型

※2022年10月時点では、オミクロン株対応2価ワクチンは、11歳以下は接種対象となりません。

## 接種券の発行について

接種券をお持ちでない方には、  
市町村から新たに接種券が発行されます。  
発行時期などの詳細は、  
お住まいの市町村にお問い合わせください。

## 初回(1・2回目)接種がお済みでない方へ

オミクロン株対応ワクチンで  
1・2回目の接種を受けることはできません。  
オミクロン株対応ワクチンでの追加接種を希望する方は、2022年中に  
従来型ワクチンでの1・2回目接種を受けてください。  
(現時点では、予防接種法上の特例臨時接種期間は2023年3月31日までです。)



# ワクチンの効果



重症化予防 感染予防 発症予防

2種類の2価ワクチン (BA.1対応型/BA.4-5対応型) のいずれも、**従来のワクチンを上回るオミクロン株への効果**が期待されています。

オミクロン株対応ワクチンには、オミクロン株の成分が含まれるため、従来のワクチンと比較した場合、オミクロン株に対する重症化予防効果、感染予防効果、発症予防効果それぞれに寄与する免疫をより強く誘導します。

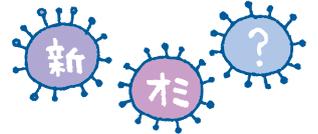
そのため、オミクロン株に対して、**従来型ワクチンを上回る重症化予防効果**とともに、持続期間が短い可能性があるものの、**感染予防効果**や**発症予防効果**も期待されています。



2価のワクチンであることにより、**新型コロナウイルスの様々な変異株に対して反応**します。

異なる2種類の抗原がある「2価ワクチン」であることにより、誘導される免疫も、より多様な新型コロナウイルスに反応すると考えられます。

そのため、**今後の変異株に対して有効である可能性**がより高いことが期待されています。



参考：厚生労働省作成資料「オミクロン株対応2価ワクチン接種のお知らせ(2022年9月版)」/厚生労働省HP Q&A(2022年10月3日現在)

# ワクチンの副反応



ファイザー社・モデルナ社どちらのワクチンも**従来のワクチンと大きな差は見られませんでした**。  
主な副反応として、注射した部分の痛み、頭痛、疲労、発熱等がありますが、現時点で**重大な懸念は認められない**とされています。

接種後7日間に現れた症状

	ファイザー社	モデルナ社
50%以上	注射部位疼痛	注射部位疼痛・疲労
10~50%	疲労・筋肉痛・頭痛・悪寒・関節痛	頭痛・筋肉痛・関節痛・リンパ節症・悪寒・悪心・嘔吐
1~10%	下痢・発赤・腫脹・発熱・嘔吐	紅斑・発赤・腫脹・硬結・発熱

参考：厚生労働省作成資料「オミクロン株対応2価ワクチン接種のお知らせ(2022年9月版)」/厚生労働省HP Q&A(2022年10月3日現在)

こんな場合は医療機関へ

接種を受けてから数日経っても体調が改善しない場合や、症状が重くつらい場合は、身近な医療機関等を受診しましょう。



## 他のワクチンとの接種間隔

インフルエンザワクチン

新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンの接種では、**接種間隔をあける必要がありません**。  
同じ日に一緒に接種を受けること(同時接種)も可能です。



その他のワクチン

インフルエンザワクチンと異なり、新型コロナワクチンとその他のワクチンの接種は、**2週間以上間隔をあける必要があります**。



ワクチンの接種に関する不安や、副反応についての相談など

長野県ワクチン接種相談センター

TEL: 026-235-7380 24時間 無休

FAX: 026-403-0320 9:00-17:00(土日・祝日を除く)

接種の予約・手続きの方法など

各市町村  
接種相談窓口

接種に関する個別の事前相談

かかりつけ医

参考となるWEB

厚生労働省  
新型コロナウイルスワクチン  
についてのQ&A

